

■太田市議会議員及び太田市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について 審査結果 原案可決

■太田市議会議員及び太田市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の一部改正について

説明 公職選挙法が改正されたことを受け、太田市議会議員選挙及び太田市長選挙においても、選挙公報への掲載文等の申請を電子データでも提出可能とするため、所要の改正を行うものです。

問 今後の選挙公報の周知促進への考え方について伺います。

答 ささまざまな手法を活用し、周知方法の拡大に努めていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■財産の取得について

説明 (仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業用地を、太田市土地開発公社から取得するものです。

問 取得予定地の測量や不動産鑑定にかかる費用の取り扱いについて伺います。

答 太田市土地開発公社との事務委任契約により、本市が測量及び不動産鑑定に要

する費用を負担すると定められています。
問 (仮称)太田西複合拠点公共施設の進捗状況、事業費及び財源構成について伺います。

答 実施計画がおおむね完成しており、工事請負契約締結の議決後、令和6年度中のオープンを予定しています。事業費は合計額22億6,200万円、財源構成は地方債が19億8,300万円、一般財源が2億7,900万円を見込んでいます。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市体育施設条例の一部改正について

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

説明 只上地区 地区計画において、地区内の良好な工業環境の創出と周辺住環

境との調和の両立を図るため、建築基準法に基づき、所要の改正を行います。

問 建築物の高さの制限の変更に伴う建物の階数の見込みについて伺います。

答 25㎡以下のA地区は5、6階建て程度、15㎡以下のB地区は3、4階建て程度をそれぞれ想定しています。

問 地区内での建築計画等、企業からの問い合わせ状況を伺います。

答 福利厚生のための社員寮を建てたいといった要望を踏まえて、本地区計画の変更に至りました。

審査結果 原案可決

■太田市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部改正について

説明 「住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律」により、良質な既存住宅を長期優良住宅として認定する制度が創設されたことから、所要の改正を行います。

問 工事を伴わない既存建築物が長期優良住宅の認定を受けることについて伺います。

答 従前は新築あるいは増改築時に認

定を行っていましたが、本改正により、長期優良住宅としての基準を満たしている既存建築物についても、維持保全計画を改めて提出することにより認定が受けられるようになります。

審査結果 原案可決

■太田市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について

説明 「特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則」の改正趣旨に鑑み、特定公共賃貸住宅の入居資格要件について、所要の改正を行います。

問 本改正に伴い、里子やパートナーシップ宣誓制度による同性パートナーを親族に準じ、入居可能としますが、入居申込者が増えた場合に当該住宅を新設する考えについて伺います。

答 現在、空き部屋があることから、新たに建設する予定はありません。

問 群馬県のパートナーシップ宣誓制度導入後の本市の市営住宅への申し込み状況について伺います。

答 本制度の導入を受けて、令和3年4月1日から入居受け付けを開始していますが、窓口への相談はまだありません。

審査結果 原案可決



9月6日の本会議で設置された決算特別委員会に「令和3年度太田市一般会計歳入歳出決算認定について」など8件の議案が付託され、9月13日から15日の3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑と討論が行われ、採決の結果、それぞれ認定すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、要望、意見を委員長報告から抜粋してお知らせします。

決算特別委員

(R4・9・6選任)
(R4・9・13一部変更)

- ◎大川 陽一 今井 俊哉
- 長 ただすけ 高田 靖
- 神谷 大輔 渡辺 謙一郎
- 八長 孝之 大川 敬道
- 水野 正己 矢部 伸幸
- 高橋 えみ 町田 正行

◎委員長 ○副委員長

一般会計

歳入

問 市税の滞納繰越分における収納率向上への取り組みについて伺います。

答 収納率の高い自治体において、文書催告による期限内納付を徹底した量的滞納整理と、折衝や滞納処分を中心とした質的滞納整理を計画的に組み合わせて滞納整理を進めています。本市においても、他市で取り組んでいる先進的事例や

成功例を積極的に取り入れることで収納率向上に結び付けたいと考えます。

問 ふるさと応援寄付金の増加した要因と今後の取り組みについて伺います。

答 新たなポータルサイトの開設や魅力ある返礼品を増やすなどの取り組みにより、多くの寄付件数と金額をもたらすことができました。今後も歳入を増やす有効な手段と捉え、さまざまな手法を調査研究していきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・法人市民税収入の今後の見通しについて
- ・保育所運営費保護者負担金の第2子無償化の考え方について
- ・債権管理部門の一元化について
- ・財政調整基金の弾力的な運用について

教育費に係る歳入

問 学校給食費に係る債権管理の考え方について伺います。

答 給食費無料化により滞納金支払いの意識低下が懸念されることから、コロナ禍により中断していた訪問徴収や相談業務の再開により滞納金の徴収に努めています。著しく徴収が困難なケースについては不能欠損処分とする等、引き続き滞納状況を精査し、対応していきたいと考えます。

問 不確実性のある企業版ふるさと納税寄附金を継続的に予算計上することについて、所見を伺います。

答 当該寄附金は寄附者との協議により計上されており、今後の納入については寄附者である企業の判断を見極めた上での対応を考えています。寄附金はあくま

で寄附者の意向に基づくものであることから、今後も寄附者となる企業の経営状況や将来性等を注視しながら予算に組み込んでいきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・利便性向上を目的とした就学援助費支給規則の見直しへの考え方について

歳出

●総務費

問 行政のデジタルを活用した取り組みについて伺います。

答 給付金手続きやアンケート調査における「ぐんま電子申請」の活用を推進するとともに、今年度はマイナンバーを活用した諸証明のコンビニ交付サービスを開始しました。今後は各課が実施しているアプリ等、情報伝達の統合を図り、LINEによるプッシュ型の情報提供、さらには、道路破損等の通報や施設の予約などもできるような機能を追加していきたいと考えます。

問 (仮称)太田西複合拠点公共施設の開設に向けた行政サービスの展望について伺います。

答 ワークショップ等で出た意見を設計に反映し、図書館のICT化やサービスセンター等、多部署で調整を図り、市民に喜ばれる魅力あふれる複合施設にしていきたいと考えています。

■その他主な質疑、要望等

- ・市庁舎12階の会議室及び多目的室の活用状況について
- ・投票後の証明書提示による選挙割サービスの検討について
- ・体育施設への空調設備の設置について